

[illegible]

新庄市小中一貫教育推進協議会が開催されました
～地域を学びの場とした9年間の教育活動を目指して～

昨年の11月22日（水）、新庄市小中一貫教育推進協議会※1が開催されました。今年度は、「地域の外部資源の活用や、地域を学びの場にした9年間の教育活動」をテーマに話し合いました。協議の中では、各中学校区での取り組みの情報交換や、萩野学園の実践事例をもとにした研修が行われ、次年度に向けて各中学校区でさらにどんなことができそうか、考えるきっかけとなる協議会となりました。また、次年度のテーマとして、今年度のものを継続して取り組んでいくという方向性も確認されました。

※1 新庄市の小中一貫教育の推進方針や課題の解決、学校と家庭・地域の連携などについて協議するために平成 26 年度より開催している会です。

＜新庄市の実態＞

- 地域について学ぶ「ふるさと学習」を全校で実施している。
- 令和4年度より、市内全校で「学校運営協議会※2」が設立され、保護者や地域の方を含めた協議が行われている。
- 学校で地域人材や地域資源について把握しきれていない場合があり、実施するまでの準備に時間がかかったり、地域の教材を活用することが難しかったりする。

＜令和5年度の各中学校区の取り組み状況＞

- 地域学校協働活動推進員※3の協力をえながら、教育活動を組み立てたり、講師を招いて郷土料理の調理実習を行った。
- 地域の方に、学校支援スタッフとして登録していただき、登下校や校内での子ども見守りなどを行っている。
- 雪の里情報館などの地域内施設と連携しながらふるさと学習を進めている。
- 「ふるさと学習系統図」をまとめたので、これから実践を積み上げたり、随時見直しを行い、よりよい9年間の取り組みを進めていく。
- 伝承野菜の栽培や、チョウセンアカシジミの保護活動の学習などを、地域の方々を講師として招いて行った。

※2 学校と地域が一体となった学校づくりを進めるために、学校運営やそのために必要な支援などについて話し合う会です。

※3 地域資源や地域人材について、紹介したり、アドバイスしたりするなど、地域と学校がうまくつながるためのコーディネート等を行うために、市で委嘱している人です。

新庄市のいじめ防止の取り組みについて

本市では、「いのちの教育」と「中学校区の特色を生かした小中一貫教育」を推進しています。これらは、別々に推進していくものではなく、９年間を見通した一貫した教育や、地域の方の力を借りながら進めていく教育という点で、重なり合うものと考えています。

今年度行われたいじめ問題対策連絡協議会※⁴や、いじめ問題対策専門委員会※⁵では、特にインターネットや、SNS 等に関係するトラブルや、それが発展したいじめを防止するには、早期からの一貫した情報モラル教育や、その教育を家庭、地域とともにやっていくことの大切さが話題となりました。

※⁴ 学校におけるいじめ防止等に関係する機関や団体との連携や、いじめ防止に関する取り組み等の推進や連絡・調整を行うために実施している会です。

※⁵ 市や学校におけるいじめ防止と早期発見のための取り組みについて話し合い、学校におけるいじめ防止等の対策を実効的に行うために実施している会です。

＜いじめ問題対策連絡協議会、いじめ問題対策専門委員会での話題＞

- ・ P T A活動の中で、いじめやSNSについて取り上げることは大切だと思っている。
- ・ SNSのいじめには、一貫した教育が必要である。社会教育や家庭教育にも力を入れていく必要がある。
- ・ インターネット利用が低年齢化しているため、小学校の入学前から教えていくことを当たり前にしていく必要がある。
- ・ SNSの正しい使い方委員会を設置した学校もある。
- ・ 大人として、みんなで見守っていく、見ていることを伝えることも大切。
- ・ 子どもの心配な状況を、どうやったら大人が気づくかを考えていくべき。親同士のつながりや、見守り隊の情報が重要になってくる。



今後も、自分自身の可能性を十分に発揮しながら、一人ひとりがよりよい学校生活が送れるような体制づくりや支援を行っていきます。

新庄市教育相談室（新庄市教育委員会）

学校や教育などに関する相談ができます。

〔月曜日～金曜日（祝祭日を除く）〕

９時～１２時、１３時～１７時

０２３３－２３－７２６６（相談室 直通ダイヤル）



教育相談室について
（新庄市ホームページ内へ）

新庄市の小中一貫教育について、ご意見等ございましたら下記にお寄せ下さい。

【お問い合わせはこちらへ】

新庄市教育委員会

施設設備等のことなど ・ ・ 教育総務課 （直通２３－５００４）

小中一貫教育の内容など ・ ・ 学校教育課 （直通２３－５００３）